



## 平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社スタジオアリス

コード番号 2305 URL <http://www.studio-alice.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川村 廣明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長

(氏名) 山口 正信

TEL 06-6343-2600

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	20,762	0.2	108	△88.3	110	△87.6	△350	—
23年12月期第3四半期	20,713	7.7	927	—	888	—	△15	—

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 △280百万円 (—%) 23年12月期第3四半期 56百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	△20.40	—
23年12月期第3四半期	△0.89	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第3四半期	23,205	14,031	58.9	795.54
23年12月期	22,980	15,138	64.2	859.03

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 13,666百万円 23年12月期 14,757百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	45.00	45.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,540	4.2	5,950	0.9	5,800	△0.9	2,820	5.2	164.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) 上海豊匠服飾有限公司、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(その他)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年12月期3Q	17,185,650 株	23年12月期	17,185,650 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

24年12月期3Q	6,258 株	23年12月期	6,258 株
-----------	---------	---------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期3Q	17,179,392 株	23年12月期3Q	17,179,398 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興需要による設備投資の増加や個人消費の回復により、緩やかな持ち直しの動きが見られたものの、長期化する欧州の債務危機や円高などの影響により、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、主力であるこども写真事業において、競合他社と明確な差別化を図り、お客様に選んでいただけるお店になるための取り組みを引き続きおこなってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は20,762百万円（前年同期比0.2%の増加）、営業利益は108百万円（対前年同期818百万円の利益減少）、経常利益は110百万円（対前年同期778百万円の利益減少）、四半期純損失は350百万円（対前年同期335百万円の損失増加）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (こども写真事業)

こども写真事業は、本格的な七五三シーズンを前に、撮影用こども衣装（和装、洋装）を順次入替、導入を行い、更に、8歳から10歳までのお子様向けの衣装を拡充いたしました。また、「早撮り七五三キャンペーン」、並びに、「七五三お出かけ着物レンタル」の件数獲得を図るため、折込チラシやダイレクトメール等の販売促進活動を行うとともに、10月から始まる「七五三撮影でアリスデビュー」キャンペーン（七五三撮影をされる新規のお客様対象）をアピールするためのCMを全国で放映いたしました。

これらの取り組みにより、フランチャイズ店舗を含む全店の撮影件数は、前年同期比で105.7%となり、開店1年以上経過した既存店の撮影件数は103.1%となりました。

国内の出店状況は、移転2店舗を含み新規出店17店舗、退店1店舗を行い、次世代型等への改装を78店舗実施いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、国内こども写真館422店舗（直営店舗412店・フランチャイズ店舗10店）、ペット写真館1店舗、韓国の子会社におけるこども写真館6店舗、合弁会社における台湾のこども写真館4店舗と中国のこども写真館1店舗を含め、434店舗となっております。

以上の結果、こども写真事業の売上高は20,584百万円（前年同期比2.4%の増加）、セグメント利益は71百万円（対前年同期808百万円の利益減少）となりました。

#### (衣装製造卸売事業)

衣装製造卸売事業は、上海豊匠服飾有限公司において撮影用こども衣装の製造を本格的に開始するとともに、製造原価管理の強化に向けた取り組みを開始いたしました。

以上の結果、衣装製造卸売事業の売上高は1,409百万円（前年同期比24.5%の減少）、セグメント利益は135百万円（対前年同期78百万円の利益減少）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比べ224百万円増加し23,205百万円となりました。

流動資産は、法人税等及び配当金の支払い等などにより、前連結会計年度末と比べ2,272百万円減少の9,654百万円となりました。

固定資産は、改装等による有形固定資産の取得等などにより、前連結会計年度末と比べ2,496百万円増加の13,551百万円となりました。

#### ② 負債の状況

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ1,331百万円増加し9,173百万円となりました。

流動負債は、短期借入金の増加等により、前連結会計年度末と比べ885百万円増加の7,414百万円となりました。

固定負債は、長期借入金の増加、資産除去債務の増加等により、前連結会計年度末と比べ445百万円増加の1,759百万円となりました。

#### ③ 純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ1,106百万円減少し14,031百万円となりました。

これは主に、当第3四半期純損失及び前年度の剰余金の処分（配当金支払い）などによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間までの業績は概ね当初計画どおり推移しており、平成24年2月10日に公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、上海豊匠服飾有限公司を新たに設立し、連結の範囲に含めております。この結果、連結子会社は4社となりました。また、新たに設立した子会社の報告セグメントは「衣装製造卸売事業」であります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、第2四半期連結会計期間より、法人税法の改正に伴い、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,897,707	4,879,100
受取手形及び売掛金	770,186	1,054,401
たな卸資産	789,762	853,783
その他	1,515,173	2,907,977
貸倒引当金	△46,550	△41,230
流動資産合計	11,926,279	9,654,033
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,808,140	5,227,210
その他(純額)	2,538,554	3,417,606
有形固定資産合計	6,346,695	8,644,817
無形固定資産	540,712	626,807
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,831,164	2,912,207
その他	1,477,942	1,507,525
貸倒引当金	△142,235	△140,335
投資その他の資産合計	4,166,871	4,279,397
固定資産合計	11,054,279	13,551,022
資産合計	22,980,558	23,205,055
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	323,779	257,040
短期借入金	1,350,000	2,150,000
1年内返済予定の長期借入金	73,332	475,003
未払法人税等	1,195,585	86,877
関係会社整理損失引当金	181,000	24,926
その他	3,404,801	4,420,637
流動負債合計	6,528,498	7,414,485
固定負債		
長期借入金	36,670	320,000
退職給付引当金	410,543	454,488
資産除去債務	385,605	413,971
その他	481,018	570,868
固定負債合計	1,313,837	1,759,328
負債合計	7,842,335	9,173,813

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,885,950	1,885,950
資本剰余金	2,055,449	2,055,449
利益剰余金	10,924,541	9,800,936
自己株式	△9,222	△9,222
株主資本合計	14,856,717	13,733,112
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△99,137	△66,239
その他の包括利益累計額合計	△99,137	△66,239
少数株主持分	380,642	364,368
純資産合計	15,138,222	14,031,241
負債純資産合計	22,980,558	23,205,055

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	20,713,193	20,762,456
売上原価	15,134,625	15,765,893
売上総利益	5,578,567	4,996,563
販売費及び一般管理費	4,650,854	4,887,686
営業利益	927,712	108,876
営業外収益		
受取利息	2,583	2,594
受取家賃	23,892	18,848
雑収入	36,690	21,370
営業外収益合計	63,166	42,813
営業外費用		
支払利息	30,204	26,082
店舗解約損	46,190	—
為替差損	11,374	11,088
雑損失	14,475	4,405
営業外費用合計	102,245	41,577
経常利益	888,633	110,112
特別利益		
固定資産売却益	10,490	—
負ののれん発生益	—	3,262
特別利益合計	10,490	3,262
特別損失		
固定資産売却損	39,652	24,916
固定資産廃棄損	157,351	178,742
減損損失	36,538	161,370
ゴルフ会員権評価損	—	3,285
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	249,231	—
災害による損失	65,141	—
特別損失合計	547,915	368,314
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	351,209	△254,939
法人税、住民税及び事業税	242,233	390,929
法人税等調整額	44,183	△328,722
法人税等合計	286,417	62,206
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	64,792	△317,145
少数株主利益	80,099	33,386
四半期純損失(△)	△15,307	△350,532



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	64,792	△317,145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	169	—
為替換算調整勘定	△8,589	37,101
その他の包括利益合計	△8,420	37,101
四半期包括利益	56,371	△280,044
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△22,767	△317,635
少数株主に係る四半期包括利益	79,139	37,590

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	こども写真事業	衣装製造卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,102,200	610,992	20,713,193	—	20,713,193
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,255,787	1,255,787	△1,255,787	—
計	20,102,200	1,866,780	21,968,980	△1,255,787	20,713,193
セグメント利益	879,921	214,101	1,094,023	△166,310	927,712

- (注) 1. セグメント利益調整額△166,310千円には、セグメント間取引に関わる調整額11,873千円、固定資産の調整額等△16,704千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△161,479千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	こども写真事業	衣装製造卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,584,641	177,814	20,762,456	—	20,762,456
セグメント間の内部 売上高又は振替高	157	1,231,870	1,232,027	△1,232,027	—
計	20,584,798	1,409,685	21,994,484	△1,232,027	20,762,456
セグメント利益	71,550	135,735	207,285	△98,409	108,876

- (注) 1. セグメント利益調整額△98,409千円には、固定資産の調整額等40,617千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△139,027千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「こども写真事業」セグメントにおいて、工場及び店舗の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては161,370千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。